



MIHARA

三原神明市

毎年2月の第2日曜を含む3日間、三原市東町、館町、本町一帯で行われる。春を告げる祭り。日本一大きなだるまが飾られたり、だるまを売るたぐしの露店が軒を連ねる。



三原だるま工房

うしろロビー 観光案内所内にある。だるま制作を体験できる工房。自分だけの一体をお土産にどうぞ!



〒三原市城町1-1-1 (うしろロビー観光案内所内)
TEL/0848-67-5877
営/月木13:00~16:00 土10:00~12:00
費/600円

神明だるま最中
2.3口で食べられるちょうどいいサイズの最中。金箔巻きを巻いているだるまの中に粒餡がきざしり。三原だるまならではの「お土産にどうぞ」(5個/550円)



三原だるま工房

三原だるま



- Q1. 世羅町で作られる有名な梨の2つの種類は?
- Q2. 神明市では日本一〇〇〇だるまが飾られる。
- Q3. 梨を虫蛾から守るために灯される明かりは?

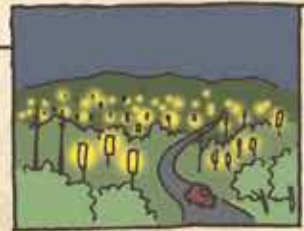
梨狩り

8月に入ると、各地の農園で梨狩りが開かれる。食べごたえな梨の見分け方や食べ方などもちゃんと教えてくれるので安心。(詳しくはP12を参照)



防蛾灯 (ぼうごとう)

毎年7月下旬から9月下旬頃まで、大切な梨を蛾から守るために点灯される。黄色い光が闇夜に浮かぶ幻想的な風景は一度は目にしたい。



世羅の梨

世羅の梨ランニングウォーター

世羅産の梨を使い、地元世羅高校と世羅高原6次産業ネットワークが開発した清涼飲料水。「いつでも世羅とゴクゴク、飲み、梨味のさわやかドリンク」
500ml / 160円

PEAR



SERA



三原市観光の魅力を伝える「ミハハラッセ大図鑑」
vol.01
illust 池田本園子

三原市観光の魅力を伝える「ミハハラッセ大図鑑」
詳しく楽しく解説させていただきます。
この本を読むだけで、三原市観光の魅力を丸わかり!

江戸時代の末期あたりから作られるようになったとされる三原の「だるま」は、願いが成るようになると、だるまの頭に鈴や小石を入れたり、頭に豆を絞りの鉢巻を巻いて握りだるまと呼ばれる小サイズのだるまはお土産にぴったりの一つずつ表情が違っているので、自分だけのだるまに入りを見つけてお土産にもありますよ。